

2022年2月期全塾協議会定例会議事録

2023年10月7日

全塾協議会

全塾協議会規約 第22条第1項に基づき、2022年2月24日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名ならびに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

名称	2022年2月期全塾協議会定例会
場所	オンライン (Webex)
日時	2022年2月24日 13:00~15:15

出席者

	塾生代表	山田健太
文化団体連盟	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長代理	中村惣一郎
体育会本部	体育会本部 主幹	菊池龍志
全国慶應学生会連盟	全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長	東條克哉
芝学友会	芝学友会 会長	横山さくら
四谷自治会		欠席
全塾ゼミナール委員会		欠席
福利厚生機関	福利厚生機関本部 代表	松尾和真
	全塾協議会事務局 事務局長	清瀬竜世
	全塾協議会事務局より他8名	
以下議案提出者	卒業アルバム委員会 委員長	青木満智子
	卒業アルバム委員会 財務	相良葉子
	経済学部ゼミナール委員会 財務	山下快
	オリエンテーション実行委員会 財務	瀬崎花音
	湘南学祭実行委員会 財務	小西海晟
	矢上祭実行委員会 財務責任者	相原茉依
	矢上祭実行委員会 前代表	高瀬広晴
	矢上祭実行委員会 財務副責任者	溝川結衣
	矢上祭実行委員会	松下香穂
	應援指導部 本部会計	中島由茉
	應援指導部 チアリーディング部会計	前野あい
	應援指導部 代表	小竹栞
	国際関係会 前財務	清水奈央
	国際関係会 新財務	三國谷レナ

次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 清瀬竜世
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 山田健太
3. 定足数確認	議事部長 大澤治香
4. 配布資料の確認	
5. 議事録作成報告	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表報告 [20220224-01-JSD]	塾生代表 山田健太
(2) 事務局報告 [20220224-02-JMK]	
i. 総務政策部報告	総務政策部長 舟山純平
ii. 議事部報告	財務部長 土肥諒紀
iii. 財務部報告	議事部長 大澤治香
iv. 広報部報告	広報部長 阪口晶
v. 局長報告	事務局長 清瀬竜世
(3) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請 [20220224-03-SAI]	卒業アルバム委員会 財務 相良葉子
(4) 卒業アルバム委員会の活動報告 [20220224-04-SAI]	卒業アルバム委員会 委員長 青木満智子
(5) 卒業アルバム委員会の対面活動申請についての議案 [20220224-05-SAI]	卒業アルバム委員会 委員長 青木満智子
(6) 経済学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20220224-06-KZZ]	経済学部ゼミナール委員会 財務 山下快
(7) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案 [20220224-07-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 清瀬 竜世
(8) 矢上祭実行委員会の交代報告 [20220224-08-YGM]	矢上祭実行委員会 前財務 相原茉依
(9) 湘南学祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20220224-09-SNG]	湘南学祭実行委員会 財務 小西海晟
(10) 應援指導部の活動報告 [20220224-10-OES]	應援指導部 代表 小竹栞
(11) 應援指導部の再建活動についての議案 [20220224-11-OES]	應援指導部 代表 小竹栞

項目	担当・議案提出者
(12) 應援指導部の再建に関する情報発信についての議案 [20220224-12-OES]	應援指導部 代表 小竹栞
(13) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20220224-13-OES]	應援指導部 本部会計 中島由茉 チアリーディング会計 前野あい 吹奏楽団会計 宮宇地優花 定演会計 江下葵
(14) 全塾協議会事務局の交付金特別支出承認申請 [20220224-14-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 清瀬竜世
(15) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請 [20220224-15-IIR]	国際関係会 財務 三國谷 レナ 国際関係会 前財務 清水奈央
(16) 塾生代表の全塾協議会の基本政策に関する議案 [20220224-16-JSD]	塾生代表 山田健太
8. 連絡事項	議事部長 大澤治香
9. 閉会宣言	事務局長 清瀬竜世

議決事項

議案識別子	提出者	議案名	可否
20220224-01-JSD	塾生代表	業務報告	採決なし
20220224-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20220224-03-SAI	卒業アルバム委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20220224-04-SAI	卒業アルバム委員会	業務報告	採決なし
20220224-05-SAI	卒業アルバム委員会	活動報告	採決なし
20220224-06-KZZ	経済学部ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20220224-07-JMK	全塾協議会事務局	所属団体に関する議案	取り下げ
20220224-08-YGM	矢上祭実行委員会	交代報告	可決
20220224-09-SNG	湘南学祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20220224-10-OES	應援指導部	活動報告	採決なし
20220224-11-OES	應援指導部	再建活動についての議案	取り下げ
20220224-12-OES	應援指導部	再建に関する譲歩発信についての議案	採決なし
20220224-13-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決
20220224-14-JMK	全塾協議会事務局	交付金特別支出承認申請	可決
20220224-15-JMK	国際関係会	独自財源特別支出承認	可決
20220224-16-JSD	塾生代表	全塾協議会の基本政策に関する議案	採決なし

2023年8月29日 議事録作成

全塾協議会事務局 事務局長

清瀬竜世

(署名)

全塾協議会規約第22条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表

山田健太

(署名)

山田 健太

全塾協議会 議長

横山さくら

(署名)

2023年10月7日付で議事録を真正なものであると確認した。

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 清瀬竜世が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 山田健太が挨拶を行った。

3. 定足数確認

議事部長 大澤治香よる点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 議事確認

議事部長 大澤治香が、既に配布された資料の確認を行った。

5. 議事録作成報告

議事部長 大澤治香は、先月期分を含めて、現在3か月分の議事録の作成の割り振りが行えていない状況であるため、担当者を早急に決め、作成を円滑に進めていくと述べた。

6. 議長の指名

議事部長 大澤治香は、全塾協議会規約 第10条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致で芝学友会会長 横山さくらが議長に選任された。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告

処分審査会を行いその確認を行った旨、また3月4日に予定されている伊藤塾長との面談の準備を進めていることを報告した。また、全塾協議会事務局とのミーティングを拡大していく方針を説明した。さらに全塾協議会規約の改正内容についても検討を重ねていることを伝えた。加えて来月には新歓が迫っているため、新歓実行委員会と連携しながら対面活動やパンフレットについて詰めていく予定だと述べた。

(2) 全塾協議会事務局からの業務報告

i. 総務政策部報告

医学部 Student ambassador と協力してワクチンサイトを制作したこと、また Safe Campus とともに性暴力のためのワークショップを計画したことを報告した。加えて特別委員会への人員抛出の実施や各種面談への出席を行ったことを報告した。

ii. 議事部報告

定例会の準備、運営を行ったと報告した。また、決議書や登記書類など書類関連の回収管理及び交代や議案資料に関連するメールの対応を実施したことを伝えた。さらに前年度議事部長から今年度担当

者へ業務の説明や引継ぎを行ったことを報告した。加えて登記事項確認書類の電子化を検討しており事務局内で確認しており、これを3月から実際に始めていく予定であることを報告した。

iii. 財務部報告

特別支出許可番号の発行作業をしたことを報告した。Slack 所属団体チャンネルへの招待作業や退出作業を行ったことを報告した。また財務講習会スライドの改定作業を進めていること、事務局決算書類の作成、事務局、および全塾協議会口座の引継ぎを行ったことを報告した。加えて、12月締め団体の決算書類電子媒体の受領・チェックを行い、紙媒体の紙媒体の回収も順次進めていることを報告した。さらに3月期財務講習会を3月14日14時から行うことを報告した。その他に新歓用の説明スライドの改定作業を行ったと述べた。

iv. 広報部報告

交代に伴う業務の引継ぎを行ったことを報告した。また事務局に関するコラムを現在執筆中であり、新歓の時期に発表予定であることを報告した。さらに事務局内新歓に向けて記事の作成依頼や、説明会実施準備等を行っていることを報告した。その他に1月期定例会議決内容のツイートや全塾協議会 HP のサーバー移管作業を行ったことを報告した。

v. 事務局長報告

各種書類の確認、面談への出席を行ったことを報告した。また、入局希望者に向けて説明会を実施したことを報告した。加えて事務局 Slack を整備したことを報告した。その他人事の変更をしたことを報告した。

(3) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請

卒業アルバム委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥13,945	事後	昼食代等	個人撮影・ゼミ撮影のため②	2021年10月～12月中旬
2	¥4,286	事後	電車代等	個人撮影・ゼミ撮影のため②	2021年11月～12月上旬
3	¥1,000	事後	夕食代	秋野球早慶戦優勝祝賀会において②	2021年10月下旬
4	¥100	事後	印刷代	出金伝票印刷代	2021年12月中旬
5	¥254,850	事後	人件費	2021年度個人撮影・ゼミ撮影人件費	

全塾協議会事務局財務部長補佐 関田から「資料のタイトルの②はなにか」という質問があり卒業アルバム委員会財務 相良は「前回とのつながりをわかりやすくした」と述べた。関田から「3人分と書かれているのは、人によって値段が違うのか」という質問があり、相良は「1人の方が3人分をまとめて買ってきている」と述べた。関田から「こちらに10月や11月の分があるが、申請漏れか」という質問があり、相良は「前々回の定例会で訂正を求められた。前は出られなかったため、今回になった」と述べた。関田から「飲食費で人数が書かれていないが、これは1人か。人によって値段が違うが、これはなにか」という質問があり、相良は「1人です。1000円までに収めるように全体に言っている」と述べた。関田から「交通費の蒲田の字が違うが、太田区の蒲田でいいか。また、各自の自宅からの出発で

問題ないか。定期はなかったのか」という質問があり、相良は「そうです。蒲田は誤字です」と述べた。関田から「人件費は時給か」という質問があり、相良は「そうです」と述べた。塾生代表 山田から「飲食費について、人数は1人だと思うが、ファミリーマートの昼食代だけ高いのはなぜか」という質問があり、相良は「本人に確認取らないといけない」と述べた。山田からこれは許可範囲かという質問があり、相良は「ゼミ撮影は長時間にわたる場合もあり、1000円以内に定めている」これに対して山田は「昼食代が1000円なのは、やや高いようにも思うという意見がある。それについてもう一度考えていただければと思う」と述べた。山田から「時給的に考えると、どのような換算か」という質問があり、相良は「別のPDFファイルで算出しています。1時間600円で計算しています」と回答した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表の山田は本議決を承認した。

(4) 卒業アルバム委員会の活動報告

卒業アルバム委員会委員長 青木は「今月に12~1月の分の報告をします。12月は17日まで個人撮影。個人撮影は外部カメラマンにも参加していただき、感染症対策をしてもらった。1/17に定例会。学生部からオミクロン株によって活動を制限されていたが、この定例会で連絡し、影響はなかった。2月にも定例会。何かの活動があれば委員長に報告するように言った」と報告した。

(5) 卒業アルバム委員会の対面活動申請についての議案

卒業アルバム委員会委員長 青木は「3月期の対面活動について、3/17に三田キャンパスで塾長インタビュー。参加人数3人。学生部の職員も同行。感染症対策もしっかり行う。よろしくをお願いします」と報告した。塾生代表 山田は「1月期定例会やむを得なかったと思うが、どなたか出られるようにしてほしい。できる限りお願いしたい。よろしくをお願いします」と伝えた。

また山田は、「アルバムそのものの進捗はうまくいっているか」と質問し、青木は「21卒はもう終わっており、大日本印刷に伝票など貼ってもらっている。今週や来週から発送していく。22卒も並行して進めている」と述べた。塾生代表 山田は「塾長インタビューは何に掲載するのか」と質問し、卒業アルバム委員会委員長 青木は「これは次の年度に向けたもの」と述べた。これに対して塾生代表 山田は「23年3月に卒業される方向か。これはこの時期にやらないといけないものか」と質問し、卒業アルバム委員会委員長 青木は「この時期に撮らなければいけない理由として、12月にやるはずだったがコロナで延びてしまってこの時期になってしまった」と述べた。これに対して塾生代表 山田は「もし次年度ならもう少し落ち着いてからでいいのでは」と質問し、卒業アルバム委員会委員長 青木は「このインタビューは21卒のCDに封入されるものでした。年度を言い間違えました」と述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表の山田は本議決を承認した。

(6) 経済学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請

経済学部ゼミナール委員会より独自財源支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥34,553	事後	景品代	オンラインクイズ大会の景品を購入するため。	2021年12月前半
2	¥180,000	事前	景品代	昨年度三田祭論文コンクールの景品を購入するため。	2022年2月後半

3	¥190,000	事前	景品代	今年度三田祭論文コンクールの景品を購入するため。	2022年2月後半
---	----------	----	-----	--------------------------	-----------

財務部長 土肥は「項目ごとに対応がわかりやすいように、支出目的の下に品目のようにしてほしい。金額については、申請書内でも内訳を書いてほしい」と伝えた。塾生代表 山田は「品目について詳細を書いてほしい。ゼミ内での話なので自由に使ってほしいと思うが、ゼミの中にある程度使い方を開示してほしい」と伝え、これに対して経済学部ゼミナール委員会財務 山下は「今後は手元にある詳細も提出する。財務も公開しているので、そちらも今後は広報していきたい」と述べた。塾生代表 山田は「大したことではないが、行間をもう少し詰めてほしい」と伝えた。財務部長補佐 関田から「三田祭の景品代は商品券で配布するということか」と質問し、経済学部ゼミナール委員会財務 山下は「そうです。相談の上で、アマゾンギフトカードの形で渡している」と述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表の山田は本議決を承認した。

(7) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案

事務局長 清瀬竜世は「先月の矢上祭実行委員会についての処分で、活動状況の情報共有を行うために執行部の方がどのように LINE を巡回するののかという話があったが、これについて報告する。巡回方法についてはあらかじめ議員に共有したが、改めてお伝えする。①日常的な連絡は全てのグループに執行部全員が参加する。②各局長に会議ごとの議事録を執行部に提出することを義務付ける。この2案が出た」と述べた。

塾生代表 山田は「相原さんに質問で、LINE グループはざっくりいくつくらいか。10とか20なら現実的だが、50か60あると思う。どうなのか」と質問し、矢上祭実行委員会 高瀬は「次の代のことなので、正確に把握しているわけではないが、あくまでも参考として話す。少なくとも30はあると思う」これに対して塾生代表 山田は「今回の一連のことは、高瀬さん含めて執行部代は見えていないのか」と質問し、高瀬は「始末書については執行部が見ており、私も確認した」と述べた。塾生代表 山田は「今後の施策は把握していないのか」と質問し、高瀬は「交代は委員会内では完了して、現3年は引退したに近い。我々が口出しをするのは良くないので、あまりアドバイスなどで関わることはなかった」と述べた。これに対し山田は「実態的に起きたのはみなさんの代で質問するが、フラットに見てこの案はどう思うか」と質問し、高瀬は「執行部内で分担するのであれば1人あたりは大した量ではないと思う。1年間続くのであれば、若干現実的ではないと思う」と述べた。山田は「議事録を丁寧に書かせるのはできるのか。これは現実的か」と質問し、高瀬は「個人的な感想では、毎回の局別会議で局長が何かしらの資料を使っている場合がほとんどなので、そちらを精査したものに提出させるのであれば可能だと思う。義務付けるとなるとペナルティが課されるような状況になれば難しいと思う」と述べた。これに対し山田は「前回の処分内容の2番にあたると思う。これで十分情報共有が行われ、十分機能するのか確認してほしい」と述べた。塾生代表 山田は「ちなみに4番に該当する活動報告は出ているのか」と質問し、清瀬は「これは2月分からなので、3/10に出てくると思う」と述べた。

文化団体連盟三田本部常任委員会委員長代理 中村は「日常連絡がLINEである必要があるのか、その数のグループを見るのは大変だと思う。ただ、それだけ分かれているのは必要」と述べた。これに対して全国慶應学生会連盟常任委員会常任委員長 東條は「処分の2項がこれで大丈夫かということですよ。個人的には数が30を超えてきて、5人の執行役員で回すのは現実的にどうなのかと思う。勝手な会食とかを防ぐためだと思うが、個人個人の5人グループとかを含めると30以上になってくると思う。ただこ

れ以外に方法が思いつくわけでもない」と述べた。

また福利厚生機関本部代表 松尾は「すべての LINE グループに参加して、それが無許可外食につながらなくなるのか疑問だが、代案が思いつくわけでもない」と述べた。これに対し、芝学友会会長 横山は「①に関しては、LINE グループ全部チェックは厳しい。監視や巡回を行うのは難しいと思う。他の案としてはツールを変えるのも手だと思う。Discord を自身が使っていたりするが、チャンネルならいつでも見られると思う。議事録の義務付けはいいと思う。取って提出するようしてもらえばいいと思う」と述べた。山田は「今回承認が得られなければ、次回になるのか」と質問し、清瀬は「単純に後ろ倒しになる。日付は策定していない」と述べ矢上祭実行委員会 溝川は「グループの数が多いのではないか」という意見があったが、執行部が7人おり、30~40のグループを分担して見ていくことになる。議事録は書面での提出を義務付けるとしていたが、Zoom のミーティングの録画でも臨機応変に対応できればと思う」と述べた。塾生代表 山田は「Slack や Discord についての検討はしたのか」と質問し、矢上祭実行委員会 溝川は「他のツールを検討したが、会食などは Slack を監視していても、結局 LINE で会食の話が進んでしまう。正直効果が見えない。だから LINE にした」と述べた。それに対して塾生代表 山田は「ならば別途 LINE グループを作ってしまうというオチになってしまう」と述べた。これに対し、溝川は「そこはルールに従ってもらわなければならない」と述べた。塾生代表 山田は「この手の話はとても難しい。どこまでがプライベートでどこからが活動なのかについて、区分がつきづらい。その辺の差が分かりづらいと思う。プライベートに仲がいい人はいるが、そこで外食することは制限をかけられない。団体の連絡で設定された会食は禁止で、別途で考えれば良いのではないか」これに対し溝川は「そこはおっしゃる通り。改めて検討したい」と述べた。塾生代表 山田は「こちらは来月になるだろう。決定に際して、早めに出していただければすり合わせやフィードバックもできる。そのあたりも事務局に送っていただければ、よしなに対応してもらえる」と述べた。

この議案は取り下げられた。

(8) 矢上祭実行委員会の交代報告

矢上祭実行委員より交代報告が上程され、新委員長に溝口大智、財務責任者に松下香穂、財務副責任者に溝川結衣が就任した。

矢上祭実行委員会前代表 高瀬は「前代表の高瀬です。先日、2021→2022 の交代があったので、挨拶と承認をいただきたく思う。新任の溝口が私用で参加できていない。財務から自己紹介をお願いします」と述べた。また矢上祭実行委員会財務責任者 松下は「財務責任者の松下です。よろしくをお願いします。昨年度は少々問題があったと思うが、より正しい財務管理をしていきたい。」と述べ、矢上祭実行委員会財務副責任者 溝川は「財務副責任者の溝川です。よろしくをお願いします。今年は財務が2人になったので、協力して頑張っていきたい」と述べた。矢上祭実行委員会 相原は「昨年は色々ありがとうございました。今年から副責任者をつけて2人体制にしたので、よろしくをお願いします」と述べ、矢上祭実行委員会 前代表高瀬は「以上であいさつとさせていただきます。よろしくをお願いします」と述べた。これに対し塾生代表 山田は「新委員長は来月以降にぜひ挨拶に来てほしい。うまいこと2人で役割分担してほしい。よろしくをお願いします」と述べた。

(9) 湘南学祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請

湘南学祭実行委員会より独自財源支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥8,690	事前	Adobe ソフトウェア代	広報・渉外資料やロゴ、パンフレットなどのデザイン制作のため	2022年3月前半

財務部長 土肥より「使用するソフトウェアは何か」という質問があり、湘南学祭実行委員会財務 小西は「コンプリーンプランを使用する」と述べた。塾生代表 山田から「いつから契約する予定か。3/4までセールをしているが、それに間に合うのなら値段が変わってくる」という質問があり、小西は「セールの情報はまだ着いてなかった。額面は減ると思う」と述べた。これに対し山田は「確定しているのであれば、口頭で言っていただいて再申請していただくことができる」と述べた。小西はこれに対し「8690円になります」と述べ、事務局長 清瀬は「その方針で大丈夫です」と述べた。

その場で 10,890円から 8690円に修正された。全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表の山田は本議決を承認した。

(10) 應援指導部の活動報告

應援指導部代表 小竹は「2月は学部入試アルバイトがあり、そちらに参加した。例年のもので、感染症対策は徹底した。対面練習は 2/8 以降した。執行部会や定例会、役員会をオンラインで行った」と報告した。

(11) 應援指導部の再建活動についての議案

当該議案資料は第 12 番項の補足資料として取り扱い、本議案は取り下げられた。

(12) 應援指導部の再建に関する情報発信についての議案

應援指導部代表 小竹は「再建活動の施策について、皆様にご意見いただきたい。内容としては、再建活動の経緯をあらためて発信する必要がある。弊部の公式 SNS で情報発信するよう試みている。情報発信の文言について、意見が欲しい。資料にあるが、この文言で問題ないかということ。また、PP ファイルも公開する予定です。この資料も概ねの完成なので、これから画像も貼った上で完成させて、山田さんに確認して意見をもらったうえで公開する予定です」と報告した。

塾生代表 山田は「應援指導部の今後については、いろいろ話し合ってきた中で、多くのことから指摘があった内容を自ら発信することについて取り組んでいただいた。今回は役員の方々中心にやって、いろいろな方からリアクションが返ってくるのが予想されるので、それについて議論したい。3月期に処分内容の議論をしたい。議員にご意見をいただきたいが、特に体育会と福利厚生機関本部にお聞きしたい」と質問し、体育会本部主幹 菊池は「体育会本部菊池です。私たちとしては、こちらについて賛成したい。應援指導部の応援が力になっている。ぜひ承認してほしい」と述べ、福利厚生機関本部代表 松尾は「應援指導部員なので、なんとも言えないが、文面などは初めて見た。客観的な意見ではないので、この辺にしておきたい」と述べた。これに対し塾生代表 山田は「議員各位へ、次の議会までにこの文面が出ます。次の議会は 3/29 になり、次の定例会までに文面を公開して、そのリアクションを見て判断したい。この発信については、承認事項とはしないが、みなさんの中で念頭に置いていただきたい」と述べた。

(13) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請

應援指導部より独自財源支出承認申請が上程された。

<本部会計>001

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥162,000	事前	保険料	株式会社慶應学術事業会に支払う施設賠償責任保険費として	2022年6月頃
2	¥15,000	事前	飲料水代	春季慶早戦における予備水代として	2022年5月頃
3	¥15,000	事前	飲料水代	秋季慶早戦における予備水代として	2022年10月頃
4	¥100,000	事前	贈答品代	卒部される先輩への贈り物および梱包袋購入代として	2022年3月
5	¥1,550	事前	日本酒代	體育會主将主務会議にて使用する日本酒代として	2022年2月

<チアリーディング部会計>002

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥87,000	事前	2月分コーチ代	技術向上、及び 安全の為のテクニカルコーチ代として	2022年3月

<吹奏楽団会計>003

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥50,000	事前	器材車駐車場代	駐車場 50,000 円分	2022年3~12月
2	¥18,000	事前	色紙代	卒業生への色紙 2,000 円×9 枚	2022年2~3月
3	¥30,000	事前	記念品代	新入生への記念品 1,100 円×25 個+送料手数料	2022年2~5月

<定期演奏会会計>004

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥1,426,241	事前	DVD 制作費	昨年 9 月に同内容の特別支出申請を行いました が、申請額を超える見込みのため、総額を 再度申請させていただきました。	2021年11月及 び2022年3月

003 について、應援指導部吹奏楽団会計 宮宇地は 2,3 番について 1 月に申請したが、再度申請をする
と述べた。財務部長 土肥は「新入生との記念品とあるが、送料手数料の算定根拠はなにか」と質問し、
宮宇地は「送料手数料はおそらく 1000 円ほどだが、超えてしまうと再度申請が必要。多めに見積もっ
ている」と述べた。塾生代表 山田は「1 月に出したものを取り下げて、今回新たに申請するのか。どう
いう経緯か」と質問し、宮宇地は「色紙を簡素なものにするより、一個丁寧に仕上げたほうがいいだろ
う」と述べた。

004 について、財務部長 土肥は「前までの金額に上乘せか取り下げか」と質問し、應援指導部定期演

奏会会計 山下は「完全にやりなおして、+563741 円です」と述べた。これに対して財務部長 土肥は「前年度の番号も事前と事後で申請したのか」と質問し、山下は「詳細が明言できないが、確認した方がいいか」と述べた。財務部長 土肥は今回の申請に特段影響はないが、確認していただきたいと述べた。山下は後日連絡すると述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表は本決議を承認した。

(14) 全塾協議会事務局の交付金特別支出承認申請

全塾協議会事務局より交付金支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥26,136	事前	ソフトウェア代	広報活動啓発を主とした事務局の活動で用いるため	2022年3月

事務局長 清瀬は「調べたところ 26,136 円で購入できる。こちらで申請したい。」と述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表は本決議を承認した。

(15) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請

国際関係会より独自財源支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥3,720	事前	慶應義塾大学公認クッキー	インドのマニプル文化大学の学長、広報者、政府の方に送るため	2022年2月下旬
2	¥117,920	事前	卒業生への色紙	4年生追い出しコンパで卒業生に渡す色紙代	2022年3月
3	¥2,660	事前	クッキーの送料と関税	スプレッドシート3の送料と関税	2022年2月下旬

財務部長 土肥から「支出品目が書類に書かれていないが、贈答品で大丈夫か」という質問があり、国際関係会財務 三國谷は「大丈夫です」と述べた。塾生代表 山田は「関税の額は大丈夫か」と質問し、三國谷は「1月時点のもの。大丈夫だと思う」と述べた。山田は「色紙について安くはないが、どういうものか」と質問し、国際関係会 前財務清水は「ヨセッティ(オンライン寄せ書き)と検索してもらえればわかる。向こうで色紙の印刷、送付まで行ってくれる。色紙を買って回すのはコロナ禍で難しい。」と述べた。これに対し塾生代表 山田は「ヨセッティは2枚目以降は追加料金かかるが、1枚で収まるのか。ゆうパックは使わないのか」と質問し、清水は「そこまで頼んで、来た後には私が一人で送付する」と述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表は本決議を承認した。

(16) 塾生代表の全塾協議会の基本政策に関する議案

塾生代表 山田は新歓実行委員会についてオリエンテーション実行委員会を中心にパンフレットを作成していたが日吉に限定されていた旨を述べ、本年度は対面での入学式が確実に行うことができそうなので全キャンパス合同のパンフレットを作りたいとした。今回の印刷費は、全塾協議会で一部負担し、

その他も立て替えになるとした。300万円という金額にはなるが、塾生の4分の1への福利厚生になることを考えれば良いと思うと述べた。これに対し芝学友会会長 横山は「いいと思います。純粋に疑問だが、どのように回収するのか」と述べ、質問した。山田は「パンフを発行する際に、掲載を希望する団体から一定程度の金額を振り込んでもらって載せていた。しかし新入生の気持ちを考えれば、全団体を載せたい。今回は300万円なので、いったん払うで良いのではないかと述べた。これに対し福利厚生機関本部代表 松尾は「私も問題ないと思う」と述べ全国慶應学生会連盟常任委員会常任委員長 東條は「回収についてはわかった。せっかくなのでぜひ賛成したい」また体育会本部主幹 菊池は「私も問題ないと思う」と述べた。また文化団体連盟委員長代理 中村は「賛成です。今までのパンフとは別物になるのか」と質問した。山田は「コンテンツに変わらない。全キャンパスのものが載っている点では史上初」と述べた。

また山田は「Slackについては、議員を招待した。見られるチャンネルを増やす、フレキシブルに質問や利用をできるようにしたい。できる限り、いろいろなことを協議したい。一日一回はSlackを見てほしい。既読がつかないことも少し悪い側面なので、重要そうなものについてはリアクションをいただきたい。また、新歓の時期に差し当たり、各団体で新歓Twitterの運営があると思う。久しぶりに対面の活動が増えると思うが、気が緩みがちな面もある。上部団体には傘下団体を持っている団体もあると思うので、上部団体として下部組織の監督はしっかりしてほしい。摘発事項が出てきたときに上部団体が監督責任を負えるようにしてほしい。どこの上部団体にも所属していない団体は私で見ると、それ以外はお願いしたい。先月も話したが、皆さんの権限を上げていきたい。権利には相応の義務が伴う。傘下団体の管理はしっかりやっていただきたい。上部団体が処分されることは避けてほしいし、直属で監督しているところは問題のない新歓活動をやってほしいと思う。新歓Twitter等は一般に公開されているため、広報にも気を遣ってほしい。この文脈では文連や体育会はかなり大変になるが、可能な範囲でしっかり見てもらうようお願いしたい。何か起こった際には、速やかに連絡していただきたい。引き続きよろしく申し上げます。」と述べた。

8. 連絡事項

財務部長 土肥より次回全塾協議会の日程が3月29日19:00より行うことを伝えた。また、財務部長補佐 関田から「新歓実行委員会と湘南学祭実行委員会の予算が決定次第、リーキャンを行う。詳細は追って連絡する」と伝えられた。また事務局長 清瀬は「昨年からの度々性暴力対策として、傘下団体向けのワークショップを行いたいという話がある。一度議員を交えて面談したい。いずれ詳細を伝える」と報告した。

9. 閉会宣言

事務局長 清瀬竜世が閉会を宣言し、15:15に閉会した。